

広報

あおだい

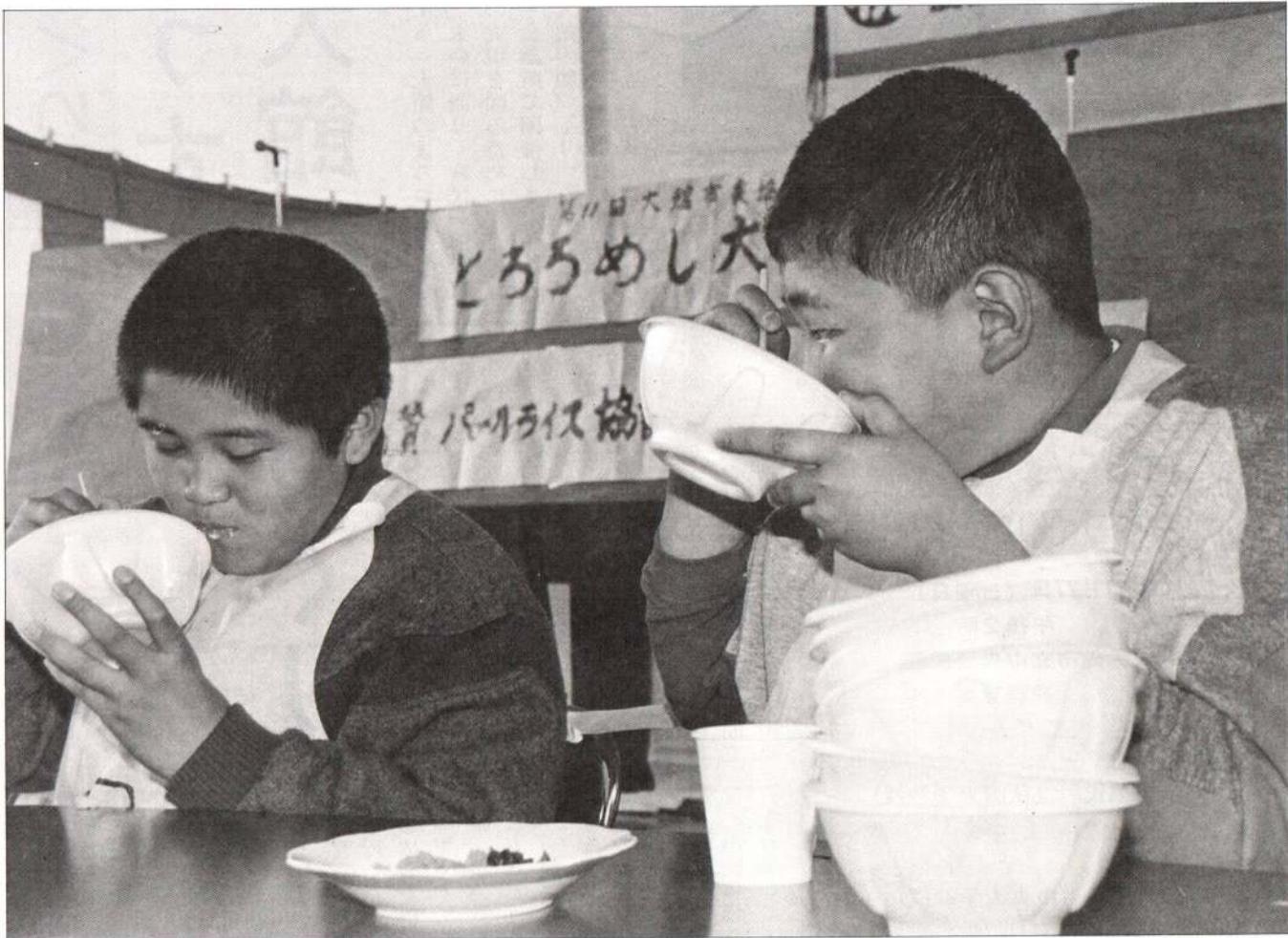
1988年11月16日号(No.473)

■編集と発行 大館市役所総務部企画調整課

—環境浄化宣言都市—

10月	
交通事故・件数	37件(201)
傷者	44人(244)
死者	1人(6)
火災・件数	1件(20)
救急・回数	91回(830)
()内は	1月からの累計

市の木・秋田杉 市の花・キク



となりは何杯 食べたかな?

わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

◇文化・体育情報は

☎43-2211

◇市の各種行事は

☎43-3300

「春から秋まで、花をたやすく育てています。約八十種類の花を植えているんです。が、中でもアメリカフヨウは、毎年大輪の花が次から次へと咲いてくれるので、とても気にいっています。」

木村和一さん
(谷地町)



アメリカフヨウ

“花の好きな方を募集”——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。

自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(☎49-3111内線268)へお知らせください。



昨年のシンポジウム
市民の皆さんと考え、大いに語り、官民一体でプランを策定して、その実現を図るために、このシンポジウムを市と青年会議所で開催します。今回は「どうする大館の顔づくり」を主テーマに、全体会式で行いますので、大館の明日をみんなで討論し合いましょう。

市地場産業の振興と発展を期し、二十一世紀へどのようにならうのかを探るために、昭和六十一年から「まちづくり21世紀計画シンポジウム」を開催しています。

第一回は「どうする大館」若者は提言する」を主テーマに開催されました。観光、地場産業興し、人づくり等について、若者の夢と希望が多く出され、これに対する

シンポジウム

まちづくり21世紀計画
どうする

大館の顔づくり

二十一世紀へ飛躍する「大館のまちづくり」を市民の皆さんと考え、大いに語り、官民一体でプランを策定して、その実現を図るために、このシンポジウムを市と青年会議所で開催します。今回は「どうする大館の顔づくり」を主テーマに、全体会式で行いますので、大館の明日をみんなで討論し合いましょう。

アドバイザーの助言などがあり、貴重な数々の提言が出されました。第二回は「十万都市大館をめざして」を主テーマに基調講演と分科会が開催されました。第一回目の討論を踏まえて、産業面では現存する素材の活用を図りながら、新たな地場産業の転換を積極的に進める。観光面では市民との合意形式による拠点

の協力を得て、「どうする大館の顔づくり」を主テーマとして、産業、観光、教育文化を柱に、全体

会方式で行うことになりました。「大館の顔づくり、活性化の方策を見いだす」それには多数の方の参加と、日ごろお考えの意見、提言を積極的に出していただきます。市民の皆さんの多数のご来場をお願いします。

第三回は今月二十七日（日曜）に開催します。今年は過去二回の討論を踏まえ、幅広い層からの意見を結集して、具体的行動へと結び付けて行くために、関係機関・団体

の協力を得て、「どうする大館の顔づくり」を主テーマとして、産業、観光、教育文化を柱に、全体

市長の対話ノート



No.186

シンポジウム

まちづくり21世紀計画

とき 11月27日（日曜日）

午後2時

ところ 大館市立中央公民館
視聴覚ホール

コーディネーター

清水 浩志郎氏（秋田大学教授）

パネリスト

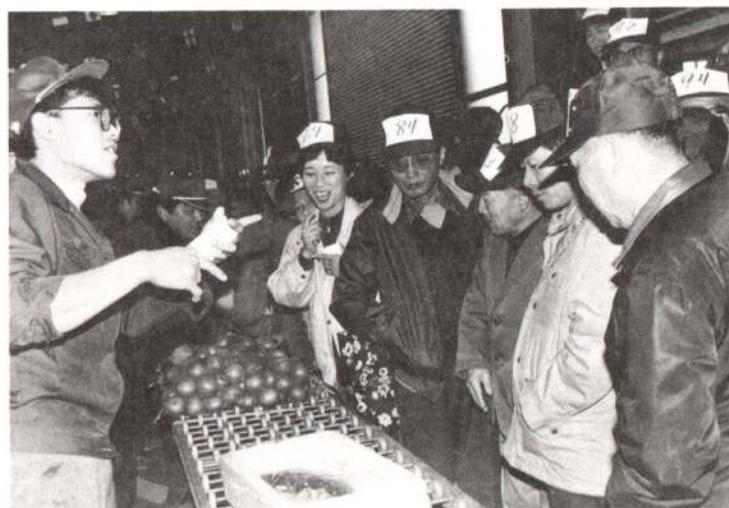
- | | |
|--------|----------------|
| 中田 易直氏 | (中央大学教授) |
| 西田 穂氏 | ((株)地域計画研究所) |
| 伊藤 穂彦氏 | ((株)伊徳代表取締役) |
| 緑川 賢一氏 | (北秋木材(株)専務取締役) |
| 石川 裕子氏 | (大館商工会議所婦人会会長) |

▶華やかなステージ、ファッショニ。



◀婦人会館まつりのバザーでは一時間で品物が売り切れ。

▶館林特産品コーナーでは、館林が来館し、特産品を紹介。



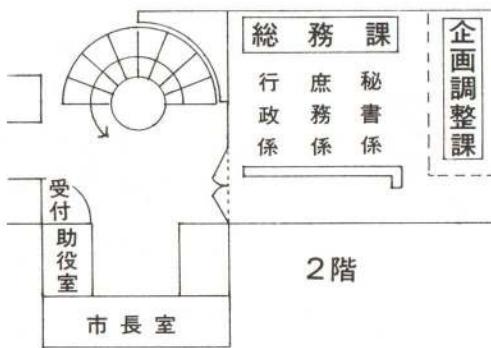
▲6日に行われた市場まつり。市民参加のせり売りでは、市価の半値以下で品物が次々にせり落されました。

市長、助役、収入役の秘書に
関すること、陳情、請願の受け
つけなど、この係が担当しています。

■秘書係のしごと■

内線257

市長の防災計画及び災害救助の総括に関することが主な仕事です。
この他、消防団や行政協力員に
関することや人権擁護に関する
こと、課に属する車両の管理、
庶務を行っています。
また、他の課に属さない仕事
も、この係が担当しています。



第9回大館市郷土品まつり

市民のいぶき それが郷土品

「市民のいぶき それが郷土品」をテーマに、11月5日から7日まで郷土品まつりが開催されました。各会場では、新しい感覚をとり入れた製品や品質の優れた農産物などが展示され、訪れた人々は郷土の新しい特産品に見入っていました。

総務課には、庶務係、秘書係、行政係が置かれています。これまでの秘書広報係は、広報業務が企画調整課へ移管され秘书係に、文書考査係が行政係となりました。

■庶務係のしごと■

内線259

市庁舎の管理及び整備に関する
こと、地域コミュニティに
すること（町内会館の新築・増
改築に対する補助金申請書類の
受け付けなど、企画室から移管）、

市議会の招集及び提出議案の
総括に関すること、条例、規則
等の審査及び公布に関するこ
と、公印の制定及び保管に関するこ
とが主な仕事です。この他、文
書の収受、発送、整理保存や文
書事務の指導も行っています。
また、個人情報保護に関する
仕事も、この係が担当しています。

■行政係のしごと■

内線260

市役所 総務課

こんなしごとを
しています

付けに關すること（市民生活課
から移管）が主な仕事です。こ
の他、平和事業に関する仕事な
ども行っています。

マイタウンガイド

—長木地区編—



▲愛馬と一緒にゴールをめざす

渡辺千蔵さん

(大茂内)



「孫じいさんの代から馬をやつて、自分も学校出てすぐ馬力大会に出場しましたから、かれこれ三十年になります。今は青森、岩手、秋田と毎月三回各地の大会を回っています。昔は北海道へも行つたんです。

今年は二歳馬が宮城で、三歳馬が青森で優勝しました。以前はうちの馬みたいに山とか田んぼで力仕事してた馬が強くて、今は“社長の馬”みたいなものも出てきてね、楽してる馬が。負けられないって頑張ってますよ。東北どこでも秋田の渡辺です。通る千蔵さん、意気軒高です。



►コマリヤの龍神

市民のオアシス 長木川渓流

市内で最も広い面積を有する長木地区。その大部分は森林で、そこからわき出る清水を集め、長木川が流れています。

長木地区はかつて日本三大美林の一つに数えられたほど、秋田杉の里であり、この長木沢美林を縫うように走る長木川渓流とが、まとめて、見事な自然美を形成しているのです。

十和田大館樹海ライ

ン（県道大館十和田湖線）を大館から小坂町方向へ進むと、一ノ渡、二ノ渡を越えたあたりから長木川渓流を眼下に見ることができます。立石、コマリヤの龍神、天鼓などの景勝を抱え、コマリヤの流れ、四十



八瀧と表情を変える渓流は、両岸の樹木や周囲の山々で四季おりおりに美しく彩られます。特に紅葉シーズンは眺めが良く、訪れた人の中には奥入瀬をほうふつさせるという人も。また、清風荘の向い側にあるコマリヤの龍神は、近年秋田工業高校、大曲中学校の野球部が参拝したところ、秋工は甲子園出場、大曲中は全県優勝を果たしたといふ話があり、靈験あらたかと話題を呼んでいます。

市では観光開発基本構想に基づき、五十九年度から長木川渓流整備事業に着手しており、現在までに清風荘周辺の渓谷では下刈りや遊歩道の整備、あずまやの設置などを進めてきました。今後は展望歩道や橋、駐車場整備なども検討しています。



かわた ゆみちゃん
なわとびやいしけり
してあそんでくれるよ。



たるかわ すぐるくん
おとうさんしろいく
るまかったんだよ。



さかい かなこちゃん
めがねをしてないと
きのうはがすきなの。

ちびっこギャラリー あとうさん

長木保育園

林道赤沢線

かくして大明神の部落名もこの明神岩からとったのである。今も獅岩が部落の御宮（虚空蔵神社）の御神体となっている。

二所地区葛原とを結ぶ林道赤沢線の開設工事が、今年から三カ年計画で進められています。これは県補助による工事で、全長一千八百五十五メートル、幅員四メートルとし、葛原側の市道に連結するもの。今年度は赤沢側これまであった林道は峰越えあたりが狭く、車での通行は



困難でしたが、この事業で拡幅整備されれば通行可能となります。赤沢と葛原は最短距離で結ばれます。これは時間的な利便性もさることながら、産業・観光面などでも大いに期待されます。

長木地区赤沢と十



もうすぐできるぞ!

新体育館

雪沢小・中学校の新体育館が今月末には完成する予定です。同校は昭和二十七年に長木村立雪沢小学校として創設され、同じ年に体育館が建設されました。またこの二年後には中学校が創設。児童・生徒が同じくこの体育館を利用してきたが、最近は老朽化が進み、傷みもだいぶひどくなつてきていたため、今年度に改築することになったのです。

新体育館の建設工事が始つて以来約半年の間、児童・生徒の体育授業は主としてグラウンドで行われてきましたが、本格的な冬を目前にして新体育館が完成することで、授

トア面積も六百五十一平方メートルと広く、バレー・ボールコート、ミニバスケットボールコート二面をとれるほど。小・中学校兼用の設備としてはもちろん、

学校開放によって地域の人たちも利用できるため、健康づくりの場としても幅広い活用が期待されています。

業や部活動に一層熱が入りそうです。『待ちに待つた新体育館、もうすぐできるぞ!』



たずね歩き

獅 岩

これは長木郷土読本の中の一文ですが、この岩の威容はもとより四季を通しての美しさには目を見張るものがあります。長く地区的信仰対象とされてきたことにもうなづけそうです。

「大明神部落に近く、奇岩相対して二つ。千年の風雨に洗われて立っているものがある。これを獅岩、または明神岩ともいう。過に年秩父宮、高松宮行啓のみぎり、偉なるこの岩のそびえたるを御覧になつて、よき眺めなりと御ほめになつたともれ抜けたまわる。

かくして大明神の部落名もこの明神岩からとったのである。

今も獅岩が部落の御宮（虚空蔵神社）の御神体となっている。

—土地取引の参考に

土地価格を公示

国土利用計画法による63年度分（63年7月1日現在）の地価調査基準地の標準価格が公示されました。市では市内11カ所の基準地地価などを掲載した図書を閲覧していますので、土地取引の参考にしてください。

〈閲覧場所〉 市都開登課

各出張所

〈土地価格〉 7月1日現在の1m²当たり
の価格で、()内は62年度

►住宅地

- ・中道3丁目13-2 47,800円 (47,800円)
 - ・字三の丸32 40,300円 (40,300円)
 - ・片山町2丁目97-5
30,500円 (31,100円)
 - ・御成町2丁目329 52,400円 (52,400円)
 - ・小館花字萩野台4-23
25,200円 (26,300円)
 - ・東台2丁目9-2 34,400円 (35,500円)
 - ・下代野字代野道北22
12,200円 (12,500円)

► 商業地

- 常盤木町420 106,000円(106,000円)
 - 御成町1丁目49 158,000円(158,000円)

▶ 準工業地

- ・根下戸新町224-5

工業地

- ・糸迦内字稻荷山下125 18,000円 (18,000円)

5,000m²以上の土地取引は届け出を

都市計画区域内で5,000m²、またはそれ以外の区域で10,000m²以上の土地売買をしようとするときは、国土利用計画法により、あらかじめ県知事に対して利用目的と売買予定価格などの届け出が必要です。詳しくは市都市開発課(内線313)にお問い合わせください。



楽しくてユニークな 手作り年賀状を募集

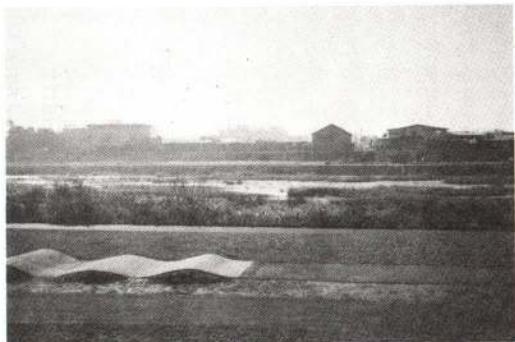
大館市字中城20番地
市企画調整課
広報統計係
（締め切り）

官製ハガキ（年賀ハガキは使わないこと）の表
面に、送り先とあなたの住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。
裏面には、①イラストや漫画、②新しい年にや
りたいことや将来への大きな夢……の二つを必ず
記入してください。なお、絵や文字は太く黒一色で
書いてください。

広報統計係では、皆さん
の楽しくてユニークな手
作り年賀状を募集してい
ます。皆さんからいただ
いた手作り年賀状は、来
年一月一日号広報で市民
の皆さんへご紹介します
ので、ふるってご応募く
ださい。

11月は「雇用保険の不正受給防止啓発月間」です。

雇用保険を受給している方が就職したときや自分で仕事を始めたときなどは、職業安定所に申告します。



►長木川沿いから土飛山方向を望む

かつて市立総合病院周辺とその西側の小高い丘とはひと続きの山で、"土飛山"と呼ばれていた。現在の豊町である。かつては長木川方面に広々とした田んぼが見渡せ、春には市内の桜の名所としてにぎわった。

この地が歴史の表舞台に登場したことはほんどのないが、十六世紀後半の天正年間に、南部の家臣大光寺左工門光愛が、大浦為信（のちの初代津軽藩主）と戦い敗れ、大館に逃れて土飛山にしばらく居住していたと

大館の歴史散歩

伝えられている

この戦いの起りは、南部の当主信直が、津軽三郡の郡代として弟の政信を浪岡城に派遣し政信の後見役である大光寺を上

浦城（青森県平賀町）に、古くから津軽に住み南部氏の家臣となつた為信を西根城（青森県岩木町）に置いたところから始まる。大光寺と為信は仲が悪く、為信は「大光寺に逆心の企てあり」と郡代政信をだまし、大光寺の追い落しを計った。このため天正二年（一五七四）、大光寺は北浦城を退き、大宮の土蔵山

は上源城を退き、大飯の土飛山に落ちのびた。なぜ土飛山に落ちのびたのかは不明であるが、土飛山は空堀を巡らした城館で市内の城館の中では広い繩張りをもつてゐる大規模なものである。

再び大光寺が大館の歴史に現われるのは、天正十六年のことである。当時大館は秋田実季の支配となり、南部氏との間で緊張状態が続いていた。この時、秋田氏家臣五城目兵庫及び和田内膳が「大館城代」と「一方の鎮将」(十二所を指すか)として派遣

私の本棚

中央図書館新着図書

「牛還」

石 原 慎太郎 著 新潮社

胃がん末期を宣告された主人公が、家族とも別離しひとりっきりで、ある酵素を飲み続ける治療を試みる。やがて社会に復帰することになるが…。

孤独・生と死の葛藤を
テーマに展開する本年度
平林たい子賞受賞作。



市役所史跡探訪会

農家の皆さんへ 保税の納期を 延期します

十一月は国民健康保険税第三期の納期です。誓約農家以外の農業所得者で、農作物に被害を受けて米代金等の収入が遅れ、保険税の納付に支障のある方にについて、納期を十二月二十五日まで延長しますので、希望する方は納付書を持参して、十一月三十日まで保険課保険税係（内線242）においてください。

なお、誓約農家の方については、国保税、市民税、固定資産税の口座振替日を十一月二十日から十二月二十日に延長します。

※市民税、固定資産税の納付相談は、税務課収納係（内線226）にお問い合わせください。